

# 令和2年度年間教育計画及び研修計画

## 教育内容

- 4月 貸切バスを運転する場合の心構え（貸切バス運転者としての社会的使命）  
消防署による消火器・非常ドアの点検及び消火器使用方法と実施訓練
- 5月 貸切バスの運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項（道路運送法等運転者が遵守すべき事項（運行指示書遵守を含む）
- 6月 貸切バスの構造上の特性（車種別に応じた車高・視野・死角・内輪差及び制動距離等の確認（実車使用）
- 7月 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項  
（旅客に対するシートベルトの着用の徹底など）  
警察署による安全講和の開催（1回目）
- 8月 旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項  
（旅客の戸挟み防止など）
- 9月 主として運行する経路における道路及び交通の状況
- 10月 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法  
（緊急時における制動装置の急な操作方法など（実車使用）
- 11月 運転者の運転適性に応じた安全運転  
（個々の適性診断の結果に基づき自らの運転特性を自覚させる）  
警察署による安全講和の開催（2回目）
- 12月 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- 1月 健康管理の重要性
- 2月 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- 3月 ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転  
ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験等の自社内での共有  
定期健康診断（全員）